

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

平成17年1月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.25



新春の高千穂郷

雪にすっぽりと包まれた西臼杵支庁周辺



五ヶ瀬町消防始式の観閲



凍結した道路を溶かすため、塩化カルシウムを散布する土木課職員



「鬼の目はしらかし」(火で熱した青竹を地面にたたきつけて破裂させ、その大きな音で厄を祓うという行事)



保護者手作りのリンクでスケートを楽しむ五ヶ所小学校の児童

県内初、1.5車線の整備手法を「県道緒方高千穂線」に採用

1.5車線の整備は、2車線の道路改良が難しい急峻山地部で、1車線整備区間と2車線整備区間を組み合わせるもので、1車線改良や局部改良、待避所設置を組み合わせた新しいスタイルの道路整備手法です。主要地方道緒方高千穂線（県道7号線）において、地域の実情に合った道路整備を地域住民の御理解を得ながら進めていきます。

（具体的な道路整備スタイル）

写真はイメージ写真です。

曲線部視距改良

山側斜面の切土処理やカーブミラー増設によって曲線部の見通しを改善し、走行時の安全性、安心感強化、走行速度の向上を図ります。

改良前



改良後（イメージ）



待避所設置

対行車両とのすれ違いをスムーズにするため、最大でも300mおきに大型車相互がすれ違うことのできる待避所を設置します。

これによりすれ違いのための後退はほとんどなくなります。

改良前



改良後（イメージ）



小型車相互がすれ違い可能な幅員に道路拡幅
小型車の利用が大半の路線では、幅員6m（小型車が走行しながらすれ違える）や、幅員5m（小型車が徐行しながらすれ違える）に拡幅整備することで、小型車における2車線相当の道路機能を確保することが可能です。



（整備効果）

工事コストの縮減、環境にやさしい整備
道路構造物の規模は格段に小さくなります。

道路整備のスピードアップ
道路整備の早期実現につながります。

利便性の向上

沿道各地区から高千穂市街地や国道218号方面への所要時間は現況より短縮されます。



道路の豆知識（道路の安全溝）

縦型安全溝



横型安全溝



- （目的）
- 路面に溝を切り込むことで路面の排水力をアップします。
 - 凍結路面の氷膜を分断し、路面上の氷雪を排除する効果もあります。

縦型安全溝（国道218号津花トンネルの手前高千穂町側、岩戸中学校の前の道路等で施工）

- 縦型の溝は、タイヤが溝に食い込むことによって、カーブなどでコーナリング時の操縦安定性の向上に役立ちます。

横型安全溝（国道325号夕塩橋周辺で施工）

- 横型の溝は、走行時にタイヤと道路の接触により、「ブーン、ブーン」という音がします。この音と振動で居眠り運転防止、減速に役立ちます。

資源循環型農業の確立を目指して～西臼杵地域たい肥品評会・散布実演会開催～

家畜排せつ物法が昨年11月1日から本格施行され、家畜排せつ物の適正な処理が義務づけられました。今後は、出来たい肥の品質向上、利用促進が大きな課題となります。当西臼杵管内においては、農家のたい肥利用のニーズはあるものの、狭小のほ場条件等からたい肥散布体制の確立が難しい状況にあります。

そこで、今回、畜産農家のたい肥生産技術の向上を図るとともに、自走式やホース式等の散布機械実演を行い、良質たい肥施肥の再認識と散布作業の効率化につなげることを目的として、西臼杵地域で初めての『たい肥品評会』と『たい肥散布実演会』を昨年12月27日に西臼杵農業改良普及センター、浅ヶ部の茶園において開催しました。(生産者、関係機関を含め約60名参加)(主催：西臼杵地域良質たい肥生産流通促進協議会、西臼杵農業改良普及センター)

たい肥品評会

畜産農家から16点、たばこ農家から2点の合計18点が出品され、成分分析、性状、発芽試験結果を基に審査が行われ、次のとおり受賞者が決まりました。

- 【最優秀賞】：JA 高千穂地区堆肥リサイクルセンター
- 【優秀賞】：渡辺正司(五ヶ瀬) 甲斐直(叡彰)
佐藤隆徳(高千穂)
- 【普及センター所長賞】：渡辺正司(五ヶ瀬)



品質確認を行う参加者



表彰式の模様

たい肥散布実演会

西臼杵農業改良普及センター前の水田で、自走式、トラクター牽引式の散布機械の実演を行いました。また、浅ヶ部の茶園では、ホース式散布機械の実演を行い、参加者からは茶園や樹園地等での散布に有効であるとの声が聞かれました。

今後、地域にあった散布体制の確立が望まれます。



自走式の散布機械



茶園でのホース式散布機の実演

【お知らせ】

県では、10月1日から「工事掲示板」に工事請負金額を表示しています。

県民の皆様へ、公共工事に関して積極的な情報提供を行い公共工事に対する理解の浸透を図るとともに職員のコスト意識の向上を目的に実施するものです。

工事中	
事業	線
場所	町大字
期間	H . . . - H . . .
絵	
施工(株)	
TEL	- -
請負金額	万円
宮崎県西臼杵支庁	
課	TEL - -

新任民生委員・児童委員研修会

12月1日に民生委員・児童委員の一斉改選が行われたことに伴い、西臼杵支庁福祉課は、新任の民生委員・児童委員に対して社会福祉全般にわたる知識の習得等を図るための研修会を開催しました。新任の方38名全員が出席され、研修を受講しました。

民生委員・児童委員は地域において相談支援活動を行うことを目的に任命されています。今後の地域での活躍が期待されます。



熱心に講義に聴き入る参加者(平成17年1月18日、高千穂町中央公民館)

冬の交通規制時にはチェーン装着を

雪道や凍結した道路(特に橋は凍結しやすい)を普通タイヤで走行するとスリップ事故や走行困難による立ち往生の原因となり、交通渋滞を起こすことになります。チェーン規制中には、チェーンか雪や路面凍結対応のタイヤを必ず装着してください。

「全国野鳥保護のつどい」開催に向けて

1月25日

第59回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」を記念し、主催者である日本鳥類保護連盟（総裁：常陸宮殿下）から西臼杵郡3町の小学校17校と高千穂町に巣箱と野鳥の本が贈呈されました。

また、高千穂町馬門の交差点に「全国野鳥保護のつどい」をPRする案内板が設置されました。



野鳥の図書と巣箱を寄贈する（財）日本鳥類保護連盟の柳澤紀夫理事（左）と高千穂町馬門交差点に設置されたつどい案内板（右）

「新春初市」の開催

1月6日

県森林組合連合会高千穂林産物流通センターの新春初市が開催され、郡内をはじめ熊本や大分、福岡など県内外の製材業者約20社が参加しました。

郡内で生産されたスギやヒノキ、ケヤキ、モミなど4,000m³が取引され、スギの柱角(末口16~22cm)の中値は昨年の初市より、2,500円安い、1m³当たり約12,100円と安値でした。

これは、昨年相次いで襲来した台風の影響により出荷されなかった木材が、一度に市場に出てきたため、需要に対する供給過剰が原因と考えられます。

当センターの取扱主品目である西臼杵スギ材は、品質、材色についての評価が高く、域外（隣県や都城、日南等）からも買いに来るほどの人気商品。

次回の市に期待します。



新春初市における開札状況

平成17年西臼杵新有権者意見発表会

1月14日

新しく有権者となった新成人が、選挙や政治に対する意見を述べることを通じて、成人としての認識を深め、有権者としての責任感や明るい選挙推進運動に対する意識の高揚を図るため、毎年開催されています。

審査結果は次のとおりでした。



平成17年新有権者意見発表会（高千穂町自然休養村管理センター）

最優秀賞（県大会出場）

石井舞さん（五ヶ瀬町）

松本佳奈江さん（五ヶ瀬町）

優秀賞

森下真実さん（高千穂町）

鶴野誉暢さん（高千穂町）

甲斐優子さん（日之影町）

三宮千佳さん（日之影町）

編集後記

初めて経験する西臼杵の冬ですが、昨年末までは寒さもそうでもないと思っていたら、最近とても寒くなってきました。積雪も多く、驚いています。やはり、西臼杵の冬は厳しいと実感しています。支庁の仕事の中でも、道路整備は大きなウェイトを占めています。最近の財政の厳しい中、1.5車線の整備のような発想が必要であると思います。また、道路は私たちの日常生活や経済活動を支える欠くことのできないものですが、あまりにも身近な存在であるため、道路の大切さが見過ごされがちです。今後とも、道路整備に関心を持っていただき、ご理解とご協力をお願いします。修

* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html

100 古紙配合率100%、白色度82%を使用しています。

西臼杵支庁だより

高千穂町駅伝競走大会 2年ぶり優勝

1月16日

第33回高千穂町駅伝競走大会において、西臼杵支庁走ろう会Aチームが2年ぶりに一般の部で優勝しました。



3人が区間賞をとるなど力走した支庁走ろう会

職員家族美術展 1月18日~28日



木目込み人形、神楽面、トルペイントなど45点が展覧されました。